

## モデル計画①：くるみん認定を目指し、両立支援対策の充実を目指す会社

### 一般事業主行動計画

社員が仕事と子育てを両立させることができ、すべての社員がその能力を十分に発揮できるようにするために、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 2026年 2月 1日～ 2028年 1月31日までの 2年間

#### 2. 内容

目標1：計画期間内に、育児休業の取得率を次の水準以上とする。

男性社員・・・取得率 1人以上

女性社員・・・女性社員全体と有期雇用の女性社員それぞれについて、  
取得率80%以上

#### ＜対策＞

- 2026年 2月～ 各職場における休業者の業務カバーリング体制の検討(代替要員の確保、業務体制の見直し、複数担当者制、多能工化など)・実施
- 2026年 4月～ 育児休業取得開始日から5日間を有給とする制度を導入する

目標2：全社員の時間外・休日労働時間の平均を各月30時間未満とする。

#### ＜対策＞

- 2026年 2月～ 管理職を対象とした意識改革のための研修を1回実施
- 2026年 3月～ 業務量の見直し、DX化による事務の効率化などの取組実施
- 2026年 4月～ 各部署における問題点の検討及び研修の実施

目標3：小学校就学前の子を持つ社員を対象とする短時間勤務制度の対象を小学校就学中の子を持つ社員にまで拡大する。

#### ＜対策＞

- 2026年 3月～ 制度導入・検討
- 2026年 4月～ 社内報や説明会による社員への短時間勤務制度の周知